

サービスホールからのお知らせ

安全対策見学会

◆発電所の安全対策実施状況をより多くの皆さまにご覧いただけるよう、「安全対策見学会」を開催しています。(毎週土曜日・日曜日) ぜひこの機会にご参加ください。
 なお、ゴールデンウィーク期間は祝日も実施します。

[開催時間] 1便11:00～ / 2便13:00～ / 3便15:00～ (各回約80分)
 [内容] 発電所概要のご説明後、バスにて発電所構内をご案内します。
 [申込方法] 希望日3日前までに、サービスホールへお電話ください。
 [お願い事項] ご本人確認のため、運転免許証もしくは住民基本台帳カード(顔写真付)をお持ちください。

GW期間	4月				5月					
	27(土)	28(日)	29(月祝)	30(火)	1(水)	2(木)	3(金祝)	4(土)	5(日)	6(月祝)
	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○

サービスホール説明会

◆福島原子力事故の教訓と柏崎刈羽原子力発電所の安全対策に関する説明会も開催します。
開催日時: 4月28日(日) 12:20～(約60分)

[開催場所] サービスホールシアタールーム
 ※事前予約なしでご参加いただけます。
 ※安全対策見学会のバスにも乗車可能です。



3月の説明会の様子

トピックス

◆展示棟に向かう通路に、電気事業の歩みと世界の出来事が分かる年表を掲示しました。
 日本に初めて電気で明かりが灯った明治時代から現代までの歴史をぜひご覧ください。



【お問い合わせ】 サービスホール ☎0120-34-4053 (9:00～16:30)

(おひらき)

みなさんの声をお聞かせください

1. 「放射線」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. 発電所に対して、その他ご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございました

みなさまからの様々なご疑問に本紙でお答えさせていただきます。
 ぜひとも、日頃から疑問に思っていることやご意見を多数お寄せください。

2013年4月21日発行 (H25-R-1)
 編集発行責任者
 柏崎刈羽原子力発電所広報部
 企画広報グループマネージャー
 〒945-8601 柏崎市青山町16番地46
 ☎0120-120-448 (平日9～17時)

発電所ニュース

1～4号機の防潮壁が完成しました

◆原子炉が入っている建物への浸水を防止するための「防潮壁」の設置工事が、3月25日に完了しました。

高さだけでなく、強度も備えています

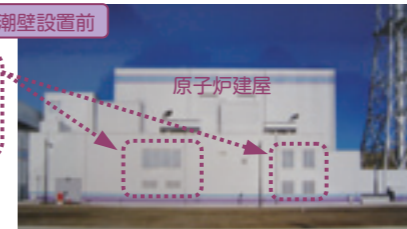
防潮壁の高さは海拔15m。
 岩盤までしっかりと杭が打ち込まれており、地震と津波の衝撃に耐え、安全上重要な設備を守ります。



撮影日: 4月5日

防潮壁設置前

海拔15mより低い位置に開口部がありました



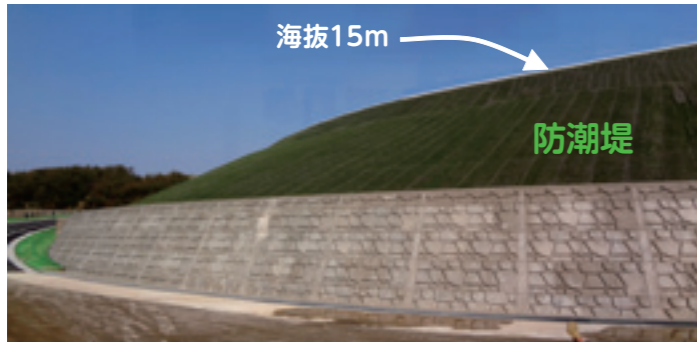
◆5～7号機は、海拔15m以下に開口部はありません。
 ◆なお、発電所の敷地内への浸水を防止するための「防潮堤(堤防)」は、5～7号機側は完成。1～4号機側の工事進捗率は、約8割です。(3月末現在)

みなさまの声にお答えします

Q. 柏崎刈羽原子力発電所の安全対策の取り組み状況を教えてください。
A. 原子炉建屋防潮壁の完成など、安全対策工事を着実に進めています。

福島第一原子力発電所の事故の教訓を受け、発電所では安全対策工事を進めています。また、設備面の対策とともに、様々な訓練も繰り返し実施しています。

5～7号機側防潮堤



◆本体工事は昨年8月に完了していましたが、周辺整備も含め3月に全て完了しました。

開閉所防潮壁



◆3月に設置完了しました。
 (開閉所は、発電所と送電線をつなぐ重要な設備です)

安全対策の実施状況

平成25年4月10日現在

項目	全体スケジュール	
	平成24年度	平成25年度
I. 防潮堤(堤防)の設置	第1四半期完了予定	
II. 建屋等への浸水防止		
(1) 防潮壁の設置(防潮板含む)	3月完了	
(2) 原子炉建屋等の水密扉化	上期完了予定	
(3) 熱交換器建屋の浸水防止対策	設計 6月着工	第1四半期完了予定
(4) 開閉所防潮壁の設置	設計 9月着工	3月完了
(5) 浸水防止対策の信頼性向上	設計 9月着工	5月完了予定
III. 除熱・冷却機能の更なる強化等		
(1) 水源の設置	12月完了	
(2) 空冷式ガスタービン発電機等の追加配備	H24年3月配備完了	
(3) 緊急用の高圧配電盤の設置と原子炉建屋への常設ケーブルの布設	4月完了	
(4) 代替水中ポンプ及び代替海水熱交換器設備の配備	3月完了	
(5) フィルタベント設備の設置	1月15日着工	
(6) 原子炉建屋トップベント設備の設置	3月完了	
(7) 原子炉建屋水素処理設備の設置	4月中旬着工予定	第1四半期完了予定
(8) 格納容器頂部水張り設備の設置	4月1日着工	第1四半期完了予定
(9) 環境モニタリング設備等の増強・モニタリングカーの増設	H23年10月配備完了	
(10) 高台への緊急時用資機材倉庫の設置	設計 4月着工予定	第1四半期完了予定
(11) 大湊側純水タンクの耐震強化	設計 10月着工	第1四半期完了予定
(12) コンクリートポンプ車の配備	手配	第1四半期頃3台配備予定
(13) アクセス道路の補強	設計 2月着工	3月7日完了(1号機)
(14) 免震重要棟の環境改善	設計 1月着工	5月完了予定
(15) 送電鉄塔基礎の補強・開閉所設備等の耐震強化工事	2月着工	7月完了予定

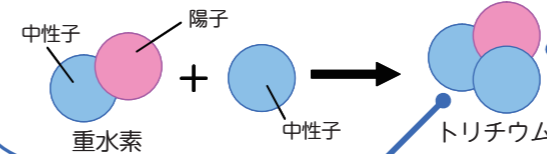
【シリーズ】放射線のはなし⑮

～原子力発電所で発生する放射性物質～

- ◆原子力発電所の運転に伴い放射性物質が発生しますが、そのでき方には2通りあります。
- ◆1つは、ウランが核分裂してできるヨウ素、セシウム、クリプトンなどの「核分裂生成物」です。もう1つは、原子炉の冷却水や冷却水中の不純物などが放射線を受けることにより放射性物質となる「放射化生成物」で、トリチウム、コバルトなどがあります。
- ◆これらの放射性物質については、発電所からの放出量を出来るだけ低く抑えるように厳重に管理しています。トリチウムについては、通常運転中でも廃棄物として発電所の排気筒や放水口から放出されますが、柏崎刈羽原子力発電所から放出するトリチウムによる被ばくは、発電所周辺の線量目標値(0.05ミリシーベルト/年)を十分に下回っています。

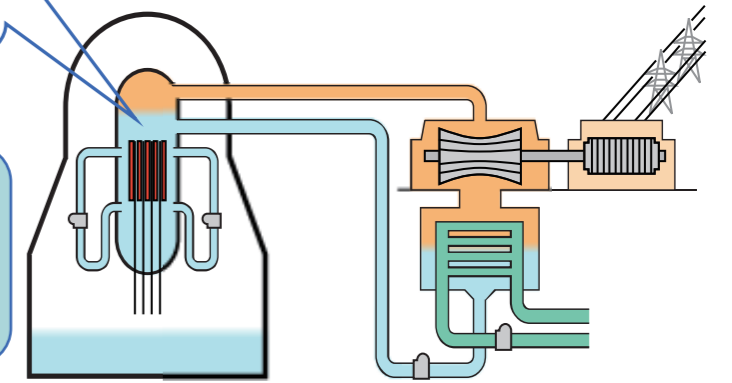
原子力発電所でのトリチウムのでき方

原子炉の冷却に使われている水にわずかに含まれる重水素が、中性子を吸収してつくられるものが主です。



- トリチウムは「三重水素」、つまり「水素の仲間」です。
- ろ過や脱塩などを行っても、普通の水素と分離することが難しいです。
- 主に水として存在し、水道水にも含まれています。体の中に入っても体内に溜まることなく、尿や汗などと一緒に出ていきます。

- トリチウムの半減期(放射能が半分になる時間)は約12年。弱いベータ線を出します。
- 宇宙から地球に降り注ぐ放射線からも作り出されるので、自然界にも存在しています。
- 過去の核実験に由来するものもあります。



【発電所ミニデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は4,838人です。(4/1現在)
- 内訳は以下のとおりです。

柏崎市	879
刈羽村	87
その他	118
県外	99

柏崎市	1,974
刈羽村	167
その他	871
県外	643

<合計> 4,838
※協力企業については登録人数を計上。

お電話番号
 ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。
 (2013年4月号)

ご住所
 〒

お名前
 年齢 歳 男・女

〒945-8790
 柏崎支店私書箱53号
 東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部 行
 (柏崎支店私書箱53号)

16
 柏崎支店 承認
 差し支えなければご記入ください

郵便はがき
 945-8790
 料金受取人私郵便